



伊藤 幹生さん(77)
のりさん(75)
南方町・裏大岳
1967(昭和42)年4月入籍

感謝の気持ちとうまい食が健康の源

★二人のなれ初めは
【二人】同じ東郷地区で知って
いる者同士。仲人さんの紹介
だったんだね。

★結婚当時の思い出は
【幹生】田植え、稲刈りなど農
作業に追われて忙しかったね。
【のり】あの頃は、まだ手作業
が多くて大変だったの。

★お互いの性格は
【幹生】何事にも慎重に取り組
むんだね。
【のり】楽天家で何でも挑戦し
てみるから、すごいと思うよ。

★現在の楽しみや最近楽し
かったことは
【幹生】10月まで春蘭亭の修復
作業やってたの。入口の塀と

★夫婦円満のコツは
【幹生】お母さんが料理上手で、
栄養あるものを作ってくれる
から、健康でいられるとあり
がたく思ってるよ。
【のり】お互いに、感謝の気持
ちを忘れないことだよ。

★これからしたいことは
【二人】二人で大好きな温泉旅
行に、行きたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

「故郷の交通と教育」

郷里の山に向いて言うこと
なし。石川啄木の言葉に代わ
る私の思いを表すなら、民謡
の稲上げ唄。はばぎ田で日没
後も稲刈りをしていた父母の
姿が目に残るからです。五
人きょうだいのばつととして、
浅水の小島で成長した当時は、
仙北鉄道が交通の基幹でした。
瀬峰から登米までの各停留所
には、日本通運が農協の倉庫
と一体化して営業。宅配が既
に日常化され、農村とは思え
ぬ流通網が形成されていたが、
トラック輸送の方が鉄道運賃
より安上がりというところで、
次第に地域の人たちは鉄道を
利用しなくなり、赤字に転落。
当時、米谷駅と川原駅の駅員
に採算について質問したら、
米を全部、鉄道で輸送すれば

佐々木 幸男さん(74)

東京中田会
中田町(小島)出身



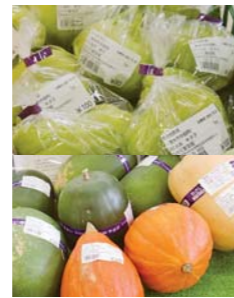
採算がとれ、客車分は儲けに
なるとの回答でした。鉄道存
続署名に加わるも、願いは叶
わず仙北鉄道は廃線。バス専
用線になり生き残りしました。
教育面では、昭和31年に中
田四町村が合併した時のわか
りかまり解消策として、宝江中
と石森中、上沼中、米谷中と浅
水中の組合立北上中学は短命
で廃校し、中田統合中学校を
新設。米谷の生徒は、米川錦
織中が廃校になり、東和中学
校新設を余儀なくされました。
土地は浅水が、木材は米谷
が拠出。地均しは、双方の労力
奉仕で設立された北上中学は、
経緯を聞いただけでも教育の
手本になる由緒でした。麗し
の山々。洋々たる北上川を眼
下に、西に栗駒山、南に笠岳
山を一望。東西両坂の桜花ト
ネルを潜っての登下校は
幸せな時間でした。石森中の
250メートルトラックは他校がう
らやむ准公認。しかし、先人の
思いも虚しく、廃校されたこ
とは今も残念で悔しく、わか
りかまり解消策の犠牲は大。
近頃、両親と郷里を思わぬ
日はない毎日。半世紀前より
衰退状況にある現状に、自然
を守り、JR2線を活用した
政策で古の良さが復活。発展
されるよう切望します。

おらほの産直

農産物直売所
「産直なかだ愛菜館」



産直コーナーでは、果物も多数販売。中田町産のリンゴやお米
がおすすめです。おいしい漬物もご賞味ください



産直ならではの新鮮野菜が
お客さんからは大好評です

今月は、農産物直売所「産直
なかだ愛菜館」の千葉正弘副
店長にお話を伺いました。
Q人気商品やおすすめ商品な
どを教えてください

この時期は、出荷品の種類
が豊富です。コールラビなど
の葉菜類、コリンキーなどの
果菜類、レンコンなどの根菜
類、レモングラス(ドライハー



加工所で生産している漬物
や餅類は、並べると即完売に

ブ)などが店頭並びます。そ
の他、恒例の季節商品の麦芽
飴やきな粉、切り餅が、特に売
れ筋商品です。11月下旬から
12月初旬にかけて、毎年、楽し
みしているお客さんが訪れま
す。

また、当店で併設している
加工所で作った餅、パン、総
菜、漬物などを出来立ての状



中田町産の米は1kg単位
で量り売りもしています

態で店頭並びられるのが特
徴です。
Qこれから開催されるイベ
ントなどを教えてください

12月下旬に歳末セールを開
きます。正月用切り花も多数
入荷予定です。
【問い合わせ】農産物直売所
「産直なかだ愛菜館」
☎0220(35)3050

短歌
まちの文芸

●1月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電
話番号を記入し、11月30日(火)までご応募
ください。作品・氏名には全てふりがなを
振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

老いる義母我が身動じて不安だけ
頼れる嫁も高齢者にて
坂道で暫くぶりに女と合
話がつきぬ秋の夕暮
虫食いも混じれる我が家梨の味の
味がいかかと仲間に配る
秋の夜に音を奏でる虫たちは
眠れぬ刻の安定剤よ
脚重く思ひの身にと残る日は
今日ある現いかに堪えむ

菅原たろ子 (迫)
星 慶堅 (迫)
小野寺明子 (登米)
千葉 良子 (東和)
千葉 源治 (中田)

三歳児運動会のメダルかけ
一位になったと喜び跳ねる
四十余年通い続けた理髪店
閉じる報せに万感迫る
ただ聞いてもらっただけでこころ晴れ
明日も汗して草取りをせん
ハラハラと終焉飾るもみじ葉よ
錦の絨毯敷きつめながら

本宮やつの (中田)
及川 慎一 (中田)
佐々木康子 (米山)
佐々木まき (石越)
阿部 洋子 (津山)